

東京大学大学院理学系研究科化学専攻 <特任研究員> (特定有期雇用教職員) 募集要項

1	職名及び人数	特任研究員 1～2 名
2	契約期間	令和6年1月1日～令和6年3月31日(年度ごとの契約のため、本応募での期間は左記のとおりとなる。できる限り早くを希望するが、相談に応じる)
3	更新の有無	契約は年度毎だが、予算の状況、従事している業務の進捗状況、契約期間満了時の業務量、勤務成績、勤務態度、健康状態等を考慮のうえ更新の判断を行う(基本的に令和5年度から6年度へは更新する)。
4	試用期間	採用された日から14日間
5	就業場所	大学院理学系研究科(東京都文京区本郷7-3-1)
6	所属	大学院理学系研究科社会連携講座(化学専攻)
7	業務内容	連続フロー有機合成に関するプロジェクト研究業務
8	就業時間	専門業務型裁量労働制により、1日7時間45分勤務したものとみなされる。
9	休日・休暇	土・日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日) 年次有給休暇、特別休暇等
10	賃金等	年俸制を適用し、業績・成果手当を含め月額20万円～40万円程度(資格、能力、経験等に応じて決定する)、通勤手当(支給要件を満たした場合。月額55,000円まで)
11	加入保険	法令の定めるところにより、文部科学省共済組合、雇用保険に加入
12	応募資格	1) 有機合成化学の専門的な知識・技術を有すること 2) 主体的に研究できること 3) 連続合成、フロー合成に関して関心のあること。ただし経験の有無は問わない 4) 応募時点で博士の学位を有することが望ましいが、募集は取得者に限定しない
13	提出書類	1) 東京大学統一履歴書(以下のURLからダウンロードし作成すること) https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html 2) 本人確認のできる人物の連絡先 3) これまでの研究成果の概要(自由フォーマット、2000字程度) 4) 志望動機・研究に関する抱負(自由フォーマット、1000字程度)
14	提出方法	上記書類の電子ファイルを以下のメールアドレス宛まで送付してください。 hishitani@chem.s.u-tokyo.ac.jp ※件名は「特任研究員応募」としてください。 ※2～3日以内に当方から受信確認メールが届かない場合はお問い合わせください。
15	応募締切	令和6年2月29日(木曜日)まで 早期の着任を希望するため、書類選考の上、対象者には随時面接を実施します。採用者が上限に達した場合、上記期間内でも応募を打ち切ることがあります。また、連絡に電子メールを利用しますので、応募書類にメールアドレスを記載してください。
16	問い合わせ先	東京大学 大学院理学系研究科 GSC 社会連携講座 担当: 石谷 暖郎 Tel:03-5841-8343 e-mail: hishitani@chem.s.u-tokyo.ac.jp
17	募集者名称	国立大学法人東京大学
18	受動喫煙防止	敷地内禁煙(屋外に喫煙場所あり)

	措置の状況	
19	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・新規に設置を予定している社会連携講座の所属になります。この新社会連携講座は、GSC 社会連携講座（石谷研究室）、化学専攻有機合成化学研究室（小林研究室）と連携し、重要な社会課題解決に向けた取り組みを行います。 ・早期の着任を希望するため、応募締め切りを待たず対象者には随時面接を随時実施します。 ・採用者が上限に達した場合、上記期間内でも応募を打ち切ることがありますが、上記の募集期間外でも採用を検討することがあります。 ・連続合成技術の取得が可能で、ネクストキャリアに向けたスキルを養うことが可能です。 ・外為法等の定めにより、採用時点で、海外との兼業や、外国政府等からの多額の収入がある場合、研究上の技術の共有が制限され、本学教職員としての職務の達成が困難となる可能性があります。従って、兼業等については、本学における研究上の技術の共有に支障のない範囲に留める必要がありますので、予めご承知おき願います。 ・取得した個人情報は、本人事選考以外の目的には利用しません。 ・東京大学は男女共同参画を推進しており、女性の積極的な応募を歓迎します。